

国立循環器病研究センター 研究所 分子生理部
常勤スタッフ 募集

私たちの研究室では、心臓と血管系の発生・形態形成機構の研究、特に転写調節因子やシグナル伝達分子の生理的・病態生理的意義について研究を行っています。例えば、Notchシグナル伝達系やBMP-ALK1シグナル伝達系の下流で心臓・血管形成を制御するHey転写調節因子、胎生期の血管形成に必須である新規の血管内皮膜タンパク質Tmem100などを対象とし、CRISPR/Cas9遺伝子編集やBAC相同組換え技術による新しいモデルマウスを用いたプロジェクトが進行中です。

国立循環器病研究センターは大阪府吹田市にあり、循環器疾患・先天性心疾患・脳血管疾患の先端研究、高度専門医療、および次世代リーダー育成を行うことを目指して活動しているナショナルセンターです。本年春には市内のJR岸辺駅前新築全面移転を行い、新しい医療クラスター「健都」の中心として、さらに充実した研究・診療・教育施設となることが期待されます。今後分子生理部では新しい発想・技術を取り入れた血管生物医学研究を進めて行く計画であり、若手スタッフとして参加して下さる方を募集しています。興味を持っていただいた方はぜひご連絡ください。

応募資格

医歯薬・生物・化学系の大学院卒 もしくは 医学部卒

選考方法・時期

室長・上級研究員(任期3-5年、業績により更新あり・任期無しポジションへの変更あり)は公募形式により選考されますが、事前に見学・相談を行っていただけます。お問い合わせに締め切りはありませんが、お早めにご連絡ください。まずはお気軽にE-mailにてお問い合わせ下さることをお勧めします。

着任時期

2019年4月1日以降 随時

連絡先

部長 中川 修 (事務取扱 吉田夏子)

[E-mail] molecular.physiology@ncvc.go.jp

[Homepage] http://www.ncvc.go.jp/res/divisions/molecular_physiology/index.html

[Facebook] <https://www.facebook.com/ncvc.molecular.physiology>

国立循環器病研究センター
2019年新築移転

